

ふれあい

成田赤十字病院 広報誌

FREE
ご自由にお持ちください
2017.12 Vol.45



成田赤十字病院 ふれあい広場2017

11月11日(土) 成田赤十字病院ふれあい広場2017を開催しました。CTなどの機器を使って体の中を見た医師体験、注射や包帯の方法などを行った看護師体験、ジャムやチョコを菓に見たてて行った薬剤師体験、今年から新たに加えた赤十字救護員体験、院内探検ツアーには、たくさん子ども達が参加してくださいました。

お仕事体験の他にも、赤十字の事業を知ってもらうため、災害時炊き出し体験、義足歩行体験、AED・心肺蘇生法体験、献血紹介などのコーナーを設けました。

また、身長体重、血圧などの各種測定や認定看護師による健康相談、もっともシンプルな癒しの技のハンドケア、非常食実演や栄養相談など、病院ならではのコーナーも設けました。

どのコーナーも多くの方々がご参加してくださり、大盛況でした。ご来場いただきましたみなさま、ありがとうございました。

成田赤十字病院基本理念

赤十字の基本理念に基づき、患者さまの権利と医療人としての倫理を守り、医療の質の向上と患者さま中心の「こころあたたかい医療」の実践に努めます。

成田赤十字病院基本方針

1. 地域の皆様から信頼される病院を目指します。
2. 救急医療の充実、安全でより高度な医療の提供に努めます。
3. 地域の医療・福祉との連携強化に努めます。
4. 国内外の医療救援活動に積極的に参加します。
5. 健全な経営と働きがいのある病院を目指します。

成田日赤に関わる方々との
“ふれあい”を大切に。

〒286-8523
千葉県成田市飯田町90-1 TEL. 0476-22-2311(代)
ホームページ <http://www.narita.jrc.or.jp/>





成田赤十字病院 ふれあい広場2017 へのご来場ありがとうございました。



NEW!

☆赤十字救護員体験

無線機の使い方と三角巾での手当の方法を学び、会場外に設置した災害現場へ出動し、負傷者を助ける救護活動をしました。

NEW!

☆院内探検ツアー

感染症病棟、手術室、ヘリポートを見学しました。手術室では、器具に実際に触れたり、手術台に寝たりしました。



NEW!

☆ステージイベント

加良部小学校の合唱部の子ども達(44名)が校歌やもみじなどの素敵な歌声を披露してくれました。また、小田和正、オフコースのトリビュートバンドとして活動をしているJUNK-TION(ジャンクション)の鎮目さんが、誰もが聞き入ってしまうほどの優しい歌声を聞かせてくれました。さらに、病院ボランティア会による手品では、子ども達の歓声が聞こえてくるほど、盛り上がりしました。

11月14日は「世界糖尿病デー」

2006年よりインスリン発見者の誕生日11月14日を世界糖尿病デーと定め、糖尿病撲滅のために、世界中で様々な建物をブルーにライトアップするイベントが行われるようになりました。

当院でも、3～8階のデールーム等の窓ガラスにブルーのセロハン紙を貼りつけ、ライトアップしました。このイベントに伴う作業は、当院スタッフだけでなく、患者さまなどたくさんのご協力をいただきました。みなさまありがとうございました。

「ブルーサークル」は、糖尿病に関するシンボルマークです。国連やどこまでも続く空を表す「ブルー」と、団結を表す「輪」をデザインし、「Unite for Diabetes」(糖尿病との闘いのため団結せよ)というキャッチフレーズとともに、世界中で糖尿病抑制に向けたキャンペーンを推進しています。

《関連情報》世界糖尿病デー <http://www.wddj.jp/>



world diabetes day

ぜひ
ご覧下さい。

成田赤十字病院SNS開設しています。

成田赤十字病院
フェイスブックページ



<https://www.facebook.com/narita.jrc.or.jp/>

成田赤十字病院
インスタグラム



https://www.instagram.com/narita_jrc/

成田赤十字病院
ツイッター



https://twitter.com/narita_jrc

認知症の予防について

現在の医学では認知症の根本的な治療法は残念ながら未だに確立されていません。

また、人間の寿命が伸びて高齢化するほど認知症の罹患率が高くなっています。

このように人間の長寿化と認知症の増加は必然的な結果となっております。

しかしながら、認知症に対するある程度の予防的な手段については世界の研究者によって明らかになりつつあります。

あくまでも仮説ではありますが、近年発表された論文から、認知症の予防となりうる生活習慣や要因、逆に発症しやすくなる生活習慣や要因について簡単に紹介したいと思います。

下の図は上段が認知症の発症を高めると言われている生活習慣や要因を、下段は認知症になる危険性を低下するとされている生活習慣や要因を挙げています。

それぞれの習慣や要因に対して確からしさの重みづけがされています。

例をあげますと「重大な頭部の外傷は認知症の発病の危険性を増大させる要因になる」という仮説は世界中の研究者が確実であると支持している、ということを示しています。

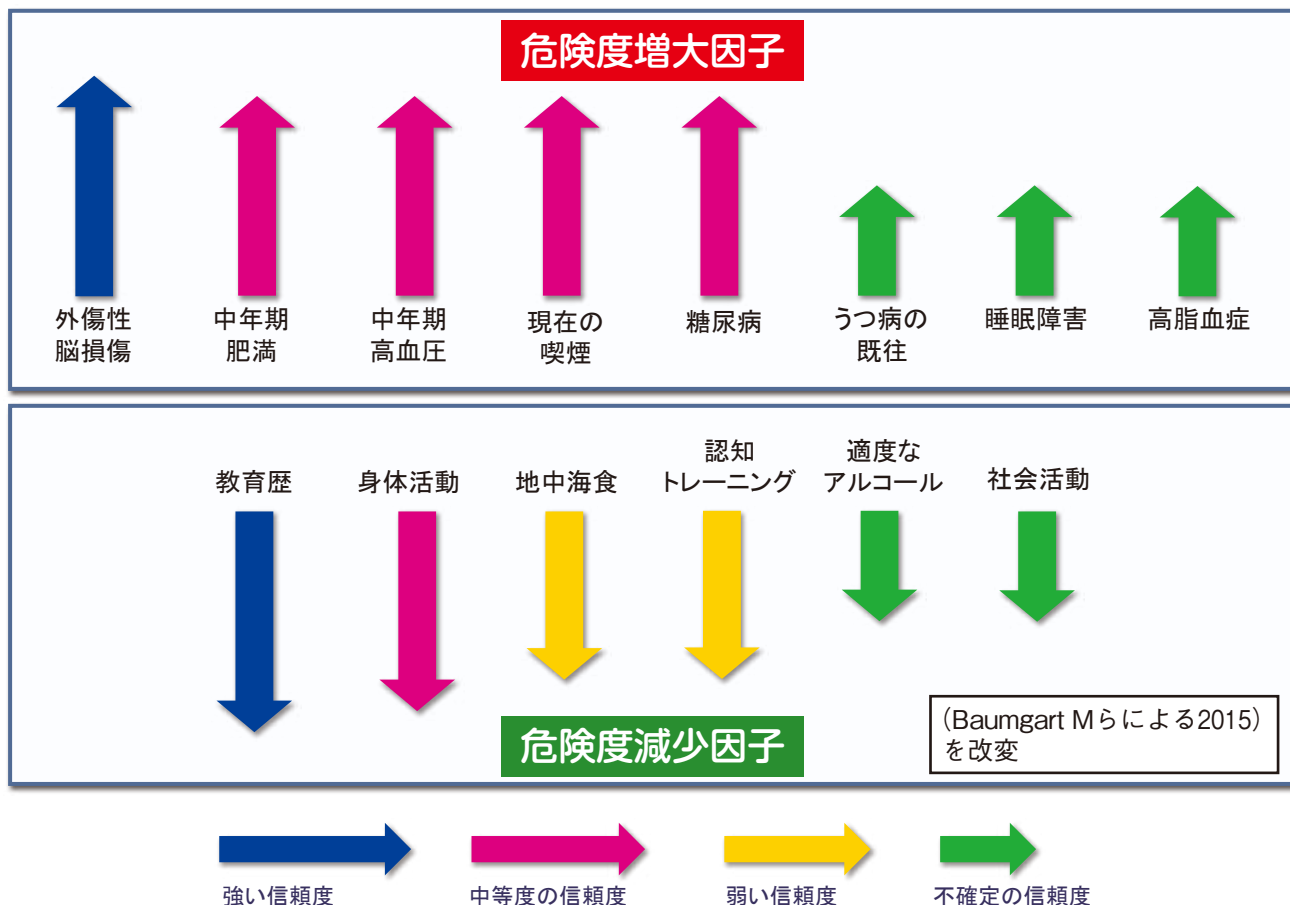
反対に「運動（速足で散歩するという程度で十分）は認知症になる危険性を下げる」という仮説は世界中の研究者が概ね支持している、ということを示しています。

この図が、現在の生活習慣を見直しについて参考になれば幸いです。

第一精神神経科部長

齋賀 孝久

認知症の危険因子の信頼度の強さ



かかりつけ医のご紹介

当院では、適切かつ高度な医療サービスを患者さまに提供するために「かかりつけ医」(地域の開業医)と連携しています。治療後、病状が安定した患者さまには地域の「かかりつけ医」や病院において継続治療をお願いしています。

是非、身近で安心な、相談しやすい「かかりつけ医」をもちましょう。

かかりつけ医
身近で安心！
相談しやすい
専門的な治療の
必要性を判断し
当院へ紹介

紹介

連携

紹介

成田赤十字病院
高度な医療を提供
病状が安定したら
紹介元の
「かかりつけ医」へ

矢野医院

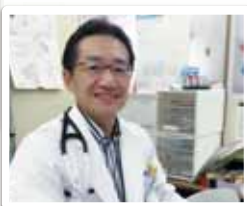
矢野 潔 院長



昭和24(1949)年当地に開業以来、患者さんの立場に立った家庭医を目指して診療に携わって参りました。また疾患の早期発見、早期治療を目的に検査施設の充実を図り、腹部や心臓の超音波検査はもちろんのことMRIやマルチスライスCT、胃や大腸の内視鏡検査など最新の技術で皆様のお役に立てるよう医療スタッフ共々、日々努力しております。

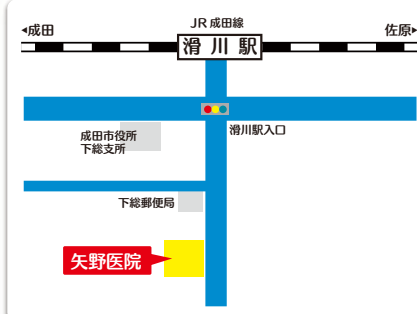
今後も地域の中核病院である成田赤十字病院と連携して患者さんが適切な治療を受けられるように心がけてまいりますので宜しくお願いします。

(尚、MRI、CT等の画像診断につきましては日本医学放射線学会認定放射線科専門医が読影しております。)



【診療科目】 内科、小児科、消化器科、放射線診断科
【受付時間】 8:00～12:30 / 14:00～16:30
※月曜から木曜の午後、金曜午前の診療は
予約患者・救急のみとなります。
【休診日】 金曜土曜午後・日曜・祝日
※金曜日は院長(潔先生)休診日です。

診療案内



〒289-0107 成田市猿山1131
☎0476-96-0071

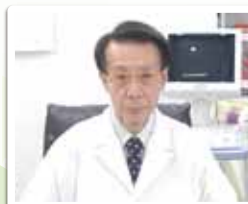
のもと耳鼻咽喉科

野本 実 院長



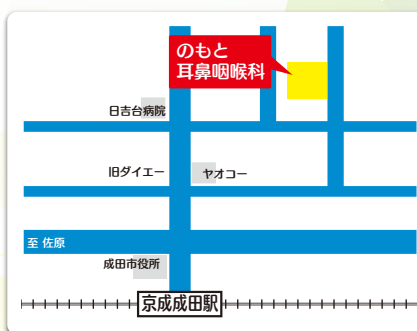
平成8年に富里市日吉台で耳鼻咽喉科気管食道科を開業し、今年で22年目となります。

耳鼻科のイメージといいますと、中耳炎・蓄膿症・扁桃炎が思い浮かぶかと思われます。実際、風邪で来られる方が多いのですが、緊急を要するもの(突発性難聴、喉頭浮腫など)や悪性疾患(癌)も少なからず見られます。この点からも、高度医療機関としての成田赤十字病院と緊密な連携をさせて頂き、より良い地域医療サービスを行っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。



【診療科目】 耳鼻咽喉科、気管食道科
【受付時間】 9:00～12:30 / 14:30～18:00
【休診日】 水曜日・土曜午後・日曜・祝日
※診療時間に変更することがありますので、
電話にてご確認ください。

診療案内



〒286-0201 富里市日吉台2-4-3
成田コリンズ2F
☎0476-91-3330

成田赤十字病院からのお願い

当院では、下記の診療科において「初診完全紹介制」を実施しております。

▶ 内科、外科、眼科、耳鼻咽喉科、皮膚科、泌尿器科、神経内科、歯科・口腔外科、整形外科

「初診完全紹介制度」とは、他の医療機関からの招待状をお持ちでない患者様については、当院への直接の受診をご遠慮いただく制度です。

※紹介とは、診療に基づき他の機関での診療の必要性を認めた場合に、文書(診療情報提供書)をもって受診していただくことです。是非、「かかりつけ医」をお持ちいただき、紹介状を持って受診して下さるようお願いいたします。

